

# 第41回全国保育園団体合同研究集会 (in 大阪) あんない

輝け！ 子どものいのちと笑顔 ひろげよう 平和へのねがい



とき 2009年 7月25日 [土] ~ 27日 [月]

ところ 舞洲アリーナ (大阪市此花区北港緑地2-2-15)

25日・全体会、26日・基礎講座、27日・全体会

関西大学・千里山キャンパス (吹田市山手町3-3-35)

26日・市民子育て講座、基礎講座、実技講座、シンポジウム、分科会 他

| 日程      | 9:30                                     | 12:00 | 13:00                                       | 16:30 | 17:00   | 18:30              |
|---------|--|-------|---|-------|---------|--------------------|
| 25日 [土] |  | 受付    | 開会全体会<br>オープニングフォーラム<br>文化企画                |       | うたごえ交流会 |                    |
| 26日 [日] | 分科会・保健特別講座<br>基礎講座・実技講座<br>10:00 市民子育て講座 | 昼食    | 分科会・シンポジウム<br>基礎講座・実技講座<br>市民子育て講座<br>16:00 |       |         | ひかりん・ゆずりん<br>コンサート |
| 27日 [月] | 開会全体会<br>記念講演 開催地企画                      | 12:30 | 13:30                                       | 16:30 | 18:30   | 20:00              |

## 主催 第41回全国保育園団体合同研究集会実行委員会

<全国団体> 全国保育園団体連絡会、全国保育園問題研究協議会、全国幼児教育研究協議会、全国障害者問題研究会、全国学童保育連絡協議会、全国福祉保育労働組合、全国無認可保育所連絡協議会、全日本民主医療機関連合会、日本医療労働組合連合会、乳幼児の生活と教育研究会、日本自治体労働組合総連合会、全国民間保育園経営研究懇話会、赤ちゃんの急死を考える会、保育のうたごえ協議会、新日本婦人の会、公立保育園民営化問題保護者の運動交流ネットワーク  
<地域団体> 全国47都道府県の地域実行委員会

後援 日本子どもを守る会、日本母親大会連絡会、日本婦人団体連合会、日本民間教育研究団体連絡会、中央社会保障推進協議会、自治体問題研究所、全国公園住宅自治会協議会、全日本教職員組合 ほか

<自治体> 大阪府、大阪市、吹田市、ほか30市8町1村

(4月9日現在・順不同)

7月25日 [土]

13:00~16:30

全体会 会場・舞洲アリーナ

## ■開会 太鼓とうた

「広げよう笑顔 守ろう平和 みんなみんな仲間やで」

## ■オープニングフォーラム

お話 中山徹さん (奈良女子大学)、丸山美和子さん (佛教大学) ほか

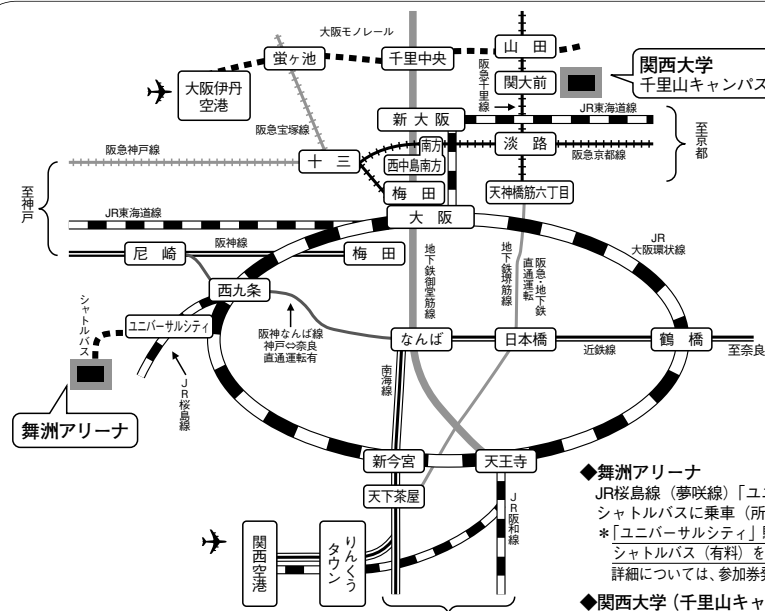
集会の基調報告をもとに、保育・子育てをめぐる情勢や全国各地のゆたかな保育実践、運動の経験に学びながら、この集会で考えあいたいこと、討論したいことを明らかにします。

## ■文化企画

松野迅 ヴァイオリンコンサート

—しなやかに奏でる 平和への願い

## ■会場案内



◆舞洲アリーナ  
JR桜島線(夢咲線)「ユニバーサルシティ」駅下車  
シャトルバスに乗り(所要10分)  
\*「ユニバーサルシティ」駅より舞洲アリーナ直行臨時シャトルバス(有料)を運行する予定です。  
詳細については、参加券発行の際にご案内いたします。

◆関西大学(千里山キャンパス)  
阪急電鉄千里線「関大前」駅下車徒歩5分  
\*「新大阪」駅からの行き方:  
「新大阪」駅→地下鉄御堂筋線で「西中島南方」駅→  
阪急線に乗り換「南方」駅→「淡路」駅→「関大前」駅

7月26日[日]

■市民子育て講座 午前の部 10:00~12:30 午後の部 13:30~16:00

|    | テーマ                                     | 講師名(敬称略)         | 会場   |
|----|---|------------------|------|
| 午前 | 子どもたちに愛と平和に満ちた時代を<br>— 見通しをもった子育てのために — | 秋葉英則(大阪健康福祉短期大学) | 関西大学 |
| 午後 | 子育てはいつもスタート<br>— 子どももおとなもゆったり育つ —       | 池添 素(京都・らく相談室)   |      |

■基礎講座 午前の部 10:00~12:30 午後の部 13:30~16:00

|    |   |                          |        |
|----|---|--------------------------|--------|
| 午前 | ゼロ、1、2歳児の発達を学ぶ<br>— やわらかい自我のつぼみ —                     | 白石正久(龍谷大学)               | 舞洲アリーナ |
| 午後 | 3、4、5歳児の発達を学ぶ<br>— 子どもの姿から発達をとらえなおす —                 | 神田英雄(桜花学園大学)             |        |
| 午前 | 遊び その中で育つもの<br>— その子・人らしさの土台をつくる —                    | 河崎道夫(三重大学)               |        |
| 午後 | 「気になる子ども」の理解・援助・保育<br>— 保育実践・対応の基本・保護者との連携 —          | 丸山美和子(佛教大学)              | 関西大学   |
| 午前 | 絵本であそぼう!<br>— 絵本から広がる世界 —                             | 田代康子(昭音楽楽大学)             |        |
| 午後 | 子どもの思いにこころをよせて<br>— ゼロ、1、2歳の保育と「かみつき」対応 —             | 西川由紀子(華頂短期大学)            |        |
| 午前 | 「かしこさ」って何だろう?<br>— 乳幼児期の知的な学びと保育 —                    | 鈴木佐喜子(東洋大学)              |        |
| 午後 | ことば・コミュニケーションの発達と援助                                   | 山崎祥子(京都・らく相談室)           |        |
| 午前 | 保育所保育指針・幼稚園教育要領の改訂と保育実践①<br>— 保育を豊かにするための保育計画・実践づくり — | 長瀬美子(大阪大谷大学)             |        |
| 午後 | 保育所保育指針・幼稚園教育要領の改訂と保育実践②<br>— 保・幼・小の連携と対話的保育カリキュラム —  | 加藤繁美(山梨大学)               |        |
| 午前 | 子どもと家族に寄り添うために<br>— 子どもの貧困・虐待問題を考える —                 | 側垣一也(兵庫・元児童養護施設/現ひかり保育園) |        |
| 午後 | 保育実践に共感と科学を<br>— 今、保育者に求められていること —                    | 茂木俊彦(桜美林大学)              |        |
| 午前 | 子どもの身体と心<br>— 子どもをとりまく環境とアレルギー —                      | 眞鍋 穰(大阪健康福祉短期大学)         |        |
| 午後 | じょうずにかんで しっかりゴックン<br>— 子どもの歯・口の発達と健康 —                | 井上美津子(昭和大歯学部)            |        |
| 午前 | イラクの子どもたちはいま<br>— 平和のためにできること —                       | 西谷文和(イラクの子どもを救う会)        |        |
| 午後 | 子どもにとって安心な食とは?<br>— 食の安全性・環境問題から考える —                 | 藤永のぶよ(おおさか市民ネットワーク)      |        |

■実技講座 午前の部 10:00~12:30 午後の部 13:30~16:00

|    |                     |                 |      |
|----|---------------------|-----------------|------|
| 午前 | 親子でつながりあそび(親子での参加可) | 二本松はじめ          | 関西大学 |
| 午後 | 保育にいかすつながりあそび・うた    | (つながりあそび・うた研究所) |      |

\*動きやすい服装でご参加ください。

■「保育制度」講座とシンポジウム 9:30~16:30 会場: 関西大学

午前: 講座「保育制度の基本を学ぶ—何を守り何を変えるべきか」

講師: 村山祐一(帝京大学)・逆井直紀(保育研究所)

午後: シンポジウム「保育制度はどうあるべきか!?—新制度導入より保育所の増設を」

厚労省が導入しようとしている保育新制度の問題点を説明したうえで、保育所増設など今後の課題を考えます。

シンポジスト: 伊藤周平(鹿児島大学)、大宮勇雄(福島大学)、猪熊弘子(フリージャーナリスト)他

■保健特別講座(午前のみ実施) 9:30~12:30 会場: 関西大学

「子どもの救急蘇生実習」

講師: 春本常雄(東大阪生協こども診療所)、嶋田聡(耳原総合病院)他

心肺蘇生法・異物除去・AEDを少人数で実習し、技能を身につけ、園や家庭での事故予防について学習交流します。

【定員先着100名】大阪合研ホームページ<http://www.daihoren.com/osakagouken/>にて受付。必ず事前にお申込ください。

■シンポジウム(午後のみ実施) 13:30~16:30 会場: 関西大学

福祉の市場化は許さない! 共同を広げよう!

コーディネーター 岡崎祐司(佛教大学)  
シンポジスト 介護・障害・保育の現場から

どうつくる?おとな同士の「いい」関係  
— 保育者と保護者、保育者同士が理解しあい、  
一緒に子育てするために —

コーディネーター 清水玲子(東洋大学)  
シンポジスト 中西新太郎(横浜市立大学)他

■子育て交流会(午後のみ実施) 13:30~16:30 会場: 関西大学

①気軽に語ろう子育ての悩み・喜び(世話人: 佐伯洋・高砂洋子)

②祖父母と共に子育て(世話人: 佐々木匠)

③アレルギー児をもつ保護者の交流会(世話人: 眞鍋穰)

■分科会 9:30~16:30

1. 保護者と保育者が共に保育・子育てをすすめるために

|   | 分科会名           | 分科会の内容   | 世話人(敬称略)                       | 会場   |
|---|----------------|--|--------------------------------|------|
| 1 | 働くことと子育て       | 働くことと子育てについての思い・悩み・願いなど                          | A 河村 学(弁護士)<br>B 吉川博子(広島市立保育園) | 関西大学 |
| 2 | 保育園・幼稚園の保護者会活動 | 保護者どうしのつながり、保護者会の運営や切実な要求を実現するために                | 長瀬弥生(大阪・さくらんぼ保育園)              |      |
| 3 | 保護者と保育者の伝え合い   | 子どもたちのゆたかな成長・発達のために保護者と保育者が本音で語り合い、伝え合う関係をどうつくるか | 原田明美(名古屋短期大学)                  |      |

2. 子どもの生活と発達をふまえた保育を創造するために

|    |             |                                     |                                       |      |
|----|-------------|-------------------------------------|---------------------------------------|------|
| 4  | ゼロ歳児の保育     | 子ども、保護者の生活にねざし、年齢ごとの発達をふまえた保育をどう創るか | A 松田千都(聖母女学院短期大学)<br>B 菱谷信子(精華女子短期大学) | 関西大学 |
| 5  | 1歳児の保育      |                                     | A 松本博雄(名古屋短期大学)<br>B 白石恵理子(滋賀大学)      |      |
| 6  | 2歳児の保育      |                                     | A 加用美代子(京都橋大学)<br>B 亀谷和史(日本福祉大学)      |      |
| 7  | 3歳児の保育      |                                     | A 山本政人(学習院大学)<br>B 木原久美子(帝京大学)        |      |
| 8  | 4歳児の保育      |                                     | A 上月智晴(びわこ学院大学)<br>B 平沼博輝(大阪電気通信大学)   |      |
| 9  | 5歳児の保育      |                                     | A 野村 朋(大阪健康福祉短期大学)<br>B 寺川志奈子(鳥取大学)   |      |
| 10 | 障害のある子どもの保育 |                                     | A 木下孝司(神戸大学)<br>B 黒川久美(鹿児島大学・非常勤)     |      |

### 3. 保育活動と保育内容をゆたかにすすめるために

|    | 分科会名            | 分科会の内容                                  | 世話人（敬称略）   | 会場   |
|----|-----------------|---|--|------|
| 11 | 子どもの健康と保健活動     | 園児の病気・けがなどの対応と予防。看護師・園医の役割や職員間の連携など     | 武内 一（大阪・耳原総合病院）<br>山中美子（大阪・東大阪市立保育園）                         | 関西大学 |
| 12 | 子どもの安全と保育活動     | 園児の事故・けがなどの対応と予防。職員間、保護者との連携や保育の工夫など    | 今井博之（京都・吉祥院こども診療所）<br>平林敬子（大阪・おそろ保育園 園長）                     |      |
| 13 | 子どもの発達と給食       | ゆたかな給食をすすめるために、アレルギー食、食事指導のあり方、保育との連携など | A 北方幸江（愛知・どんぐり保育園）<br>B 兼田祐子（京都・朱い実保育園）<br>C 田中登代子（東京・新田保育園） |      |
| 14 | ゼロ・1・2歳児のおそびと生活 | 子どもにとっておそびとは何か、生活や発達をふまえたおそびの創造         | A 布施佐代子（中京短期大学）<br>B 齋藤政子（明星大学）<br>C 射場美恵子（京都保育問題研究会）        |      |
| 15 | 3・4・5歳児のおそびと生活  | 子どもの表現力をどう育てるか、ごっこおそび、劇づくりについて          | A 勅使千鶴（日本福祉大学）<br>B 加用文男（京都教育大学）<br>C 富田昌平（中国学園大学）           |      |
| 16 | ごっこおそび・劇おそび     | 子どもどうしの関係を深め、クラス運営、仲間づくりをどうすすめるか        | A 山崎由紀子（大阪千代田短期大学）<br>B 鈴木牧夫（玉川大学）                           |      |
| 17 | 子どもの生活と集団づくり    | 異年齢の関わりを通して、集団づくり、子どもどうしの関係づくりを考える      | A 中瀬古 哲（県立広島大学）<br>B 服部敬子（京都府立大学）                            |      |
| 18 | 子どもの生活と異年齢保育    | 乳幼児の身体と心をつくる体育的な活動とその指導                 | A 林 若子（信州豊南短期大学）<br>B 山本理絵（愛知県立大学）                           |      |
| 19 | 身体づくりと体育的活動     | 子どもの生活や発達に即した絵画・造形活動をどうすすめるか            | 山本秀人（日本福祉大学）   |      |
| 20 | 美術・造形活動         | 子どもの生活や発達に即した音楽活動をどうすすめるか               | A 板井 理（全国障害者問題研究会）<br>B 田中義和（桜花学園大学）                         |      |
| 21 | 子どもの生活と音楽       | 子どもがよるこび絵本・お話とよみかせ・紙しばいなど               | 安藤正彦（京都・西七条保育園）  |      |
| 22 | 絵本・お話・紙しばい      |   | A 徳永満理（兵庫・おさなご保育園）<br>B 坂本美瑠子（大阪保育研究所）                       |      |

### 4. 子ども一人ひとりの発達が保障される保育条件の改善のために

|    |                          |  |  |      |
|----|--------------------------|--|--|------|
| 23 | よりよい保育と主任の役割             | ゆたかな保育園運営をすすめるための主任の役割を考える                     | 吉住とし子（大阪・新金岡センター保育園）<br>徳田裕子（東京・東久留米市立保育園） | 関西大学 |
| 24 | よりよい保育と園長の役割             | ゆたかな保育園運営をすすめるための園長の役割を考える                     | 永治次代（大阪・元吹田市職員 保育士）<br>射場博己（京都・朱い実保育園）     |      |
| 25 | 正規・非正規職員の労働条件の改善と保育内容の向上 | 保育内容の向上のために労働条件の改善をどうすすめる、保育者の人間関係・職員集団をどうつくるか | 江花 新（日本自治体労働組合総連合）<br>草田菊美（全国福祉保育労働組合）     |      |
| 26 | これからの幼稚園を考える             | 地域の保育要求にどう応えるか、預かり保育・子育て支援・地域との連携など            | 師岡 章（白梅学園短期大学）                             |      |
| 27 | 安全で豊かな園舎・保育環境づくり         | 園舎建設・増改築など、子どもの発達にみあった施設づくり、保育環境づくりをどうすすめるか    | 小伊藤亜希子（大阪市立大学）                             |      |
| 28 | 地域の過疎化と保育                | 人口が減少している地域がかかえる保育・子育て問題、小規模園での園運営等々を考える       | 宮里六郎（熊本学園大学）                               |      |

### 5. 保育要求の実現と国の保育政策、保育運動の課題

|    |                                 |  |  |      |
|----|---------------------------------|--|--|------|
| 29 | 地域の要求に応える保育園づくり<br>延長・夜間・休日保育など | 地域の保育・子育て要求に応えるために、どのように実現し、充実させていくか                                   | 兒玉幸子（兵庫県保育所運動連絡会）  | 関西大学 |
| 30 | 保育園の子育て支援活動                     | 地域の子育て実態をふまえて、保育園の子育て支援活動をどうすすめていくか                                    | A 中川かをり（大阪健康福祉短期大学）<br>B 河田邦子（京都・西野山保育園）                       |      |
| 31 | 一時保育の現状と課題                      | 地域の保育・子育て要求に応えるために一時保育をどうすすめていくか                                       | A 神田直子（愛知県立大学）<br>B 伊藤洋子（愛知・たんぽぽ保育園）                           |      |
| 32 | 家庭的保育の現状と課題                     | 家庭的保育の現状を通して、保育制度における家庭的保育の今後の位置づけを考える                                 | 上村やすこ（元天理大学）   |      |
| 33 | 病児・病後児保育の現状と課題                  | 病（後）児保育の実践をどうすすめるか。病児・病後児保育の運営と運動                                      | 中野澄子（大阪・病児保育所つくし）  |      |
| 34 | 放課後の豊かな生活と学童保育                  | 学童保育施策と保育内容の充実を求める運動・実践  | 伊藤真美子（大阪学童保育連絡協議会）   |      |
| 35 | 民間保育園の経営と運営                     | 地域の保育・子育て要求に応えるための民間保育園の経営・運営のあり方                                      | 原田秀一（全国民間保育園経営研究懇話会）   |      |
| 36 | 無認可保育所の運営と運動                    | 地域の保育・子育て要求に応えるための無認可保育所の運営・運動   | 藤崎 隆（全国無認可保育所連絡協議会）<br>田中喜代美（全日本民主医療機関連合会）                     |      |
| 37 | 保育の仕事と保育者の専門性                   | 今日の保育問題を解決していくために、保育者の果たす役割・専門性を考える                                    | 小西文代（愛知・こすもす保育園）   |      |
| 38 | 保育要求実現と国・自治体へむけての運動             | 待機児解消・保育料問題をはじめ、保育要求実現をめざす運動をどうすすめていくか                                 | 樋口和恵（全国保育団体連絡会）  |      |
| 39 | 公立保育園の民営化                       | 公立保育園の民営化問題、民営化後の運動、今後のあり方等について考える<br>*全体で4つの分科会を設定します。A・B2つのテーマに分けて設置 | 浅井春夫（立教大学）<br>木村雅英（日本自治体労働組合総連合）<br>中山 徹（奈良女子大学）<br>垣内国光（明星大学） |      |

### 〈特別分科会〉

|    | 分科会名                       | 分科会の内容  | 世話人（敬称略）                     | 会場   |
|----|----------------------------|---|------------------------------|------|
| 40 | 保育施設での事故から考える              | 保育施設の中で子どもたちが安全に生活をするために何がもたられているのかを考える               | 寺町東子（弁護士）<br>石川幸枝（全国保育団体連絡会） | 関西大学 |
| 41 | 幼児の一体的運営と実践の課題             | 幼稚園・保育園の一体的運営や認定こども園についての学習と実践の交流                     | 渡邊保博（静岡大学）                   |      |
| 42 | 自治体の政策づくり<br>地域行動計画づくりを中心に | 次世代育成支援地域行動計画の後継計画の策定に向け、自治体の政策づくりにおける実践を交流し課題について考える | 杉山隆一（大阪保育研究所）                |      |
| 43 | 男性保育者の現状と課題・実践の交流          | 男性保育者をめぐる歴史的経緯や現状を学び、実践を交流し、今後の課題を考える                 | 西巻民一（全国男性保育者連絡会）             |      |
| 44 | 退職後も保育者の専門性を生かすために         | 退職後も、保育者としての専門性を生かし、地域の保育・子育てで要求に応えるための活動・実践の交流       | 内藤弘子（大阪保育運動連絡会）              |      |
| 45 | 保育者の心と身体の健康を考える            | 生き生きと働き続けるために、保育者の健康管理、メンタルヘルスの現状について考える              | 重田博正（大阪社会医学研究所）              |      |

7月26日 18:30~20:00 ぴかりん・ゆずりんコンサート 会場・舞洲アリーナ

二本松はじめさん、中山譲さんといっしょに歌おう

別途参加費が必要です。 一人1,000円（小学生以上）

## 申し込み方法

裏面の「参加申込書」に必要な事項を明記し、必要金額をそえて別記「申込先」までお送りください（受付は都道府県ごとに行っています）。

別記「申込先」に郵便振替番号が記載されている都道府県は、郵便振替での送金ができます。その場合は、送金とは別に裏面の「参加申込書」を「申込先」まで送付してください。

### 申込メ切 7月10日（金）

締切以降の申込みは、ホテルランクなどのご希望にそえない場合があります、差額料金をいただくことがあります。

### キャンセル

「申込先」までご連絡下さい。下記以外及び連絡がない場合は、返金できません。

参加費は、7月14日（火）午後3時までに連絡があれば、手数料を差し引き返金。

参加代は、7月14日（火）午後3時までに連絡があれば、全額返金。

宿泊費は、7月23日（木）午後3時までに連絡があれば、全額返金。7月24日（金）午後3時までは、半額返金。

保育料は、7月21日（火）午後3時までに連絡があれば、全額返金。

参加費 9,500円（資料代含 学生は5,000円）

「参加申込書」に参加日を必ず明記してください。

弁当代 1,000円（お茶付 7月26日のみ）

※消費税課税対象の研究集会ではありません。

### 宿泊費 〔1泊朝食付〕

Aランク：11,500円 Bランク：9,500円 Cランク：8,500円 Dランク：7,500円

ベッドが必要な子どもは、大人と同額。ベッドを必要としない（添い寝の）子どもの宿泊料は不用（食事代は当日別途お支払いいただくことがあります）。

\*都道府県ごとの同宿をご希望される方は、別記「申込先」都道府県窓口まで宿泊ランクをお問合せのうえ、お申してください。シングルルームの希望にはそえない場合があります。

### 保育料

7月25日・7月27日（半日保育）1,000円 7月26日（1日保育、昼食付）2,500円

臨時保育所利用は事前申込み者に限ります。設備が不十分なので、できるだけ家庭・地域でご協力ください。アレルギーがある場合、昼食をご用意できないことがあります。その場合は、7月26日の保育料に含まれている昼食代を当日返金いたします。詳細は、後日送付する「保育のしおり」をお読みください。

第41回合研集会報告集 定価 1,500円（10月末発行。事前申込み者のみ郵送します。）

Table with 4 columns: 都道府県 (Prefecture), 郵便番号 (Postal Code), 住所 (Address), 電話番号 (Phone Number), FAX, 郵便番号口頭加入者名 (Postal Code Verbal Addressee Name). Lists various associations across Japan.

参加申し込みの取扱は、京都府教育庁が行っております。
(全国実行委員会) 〒116-0001 東京都千代田区佐田三三三六十一〇 全国保体協団体連絡係
TEL: 〇三(三三三三)五〇二〇 FAX: 〇三(三三三三)五〇二〇
なお、金額などの記入は活動・販売・チラシ配布・講師・講師等は、一切を省略してください。

7月27日[月]
9:30~12:30

全体会 会場・舞洲アリーナ

開催地実行委員会による舞踊唄芝居
「天満のとらやん・保育がたり」

記念講演

子どもたちに輝く未来を
手渡すために大切にしたいこと



益川 敏英 さん 京都産業大学教授
2008年ノーベル物理学賞受賞者

プロフィール

1940年愛知県名古屋市に生まれる。5歳のとき名古屋空襲に被災。1946年に国民学校(小学校)に入学。1958年名古屋大学に入学し、理学部物理学科の坂田昌一教授のもとで学ぶ。京都大学理学部助手であった1973年に、名古屋大学の後輩である小林誠氏とノーベル賞受賞の対象となる論文を発表。2005年には「九条科学者の会」呼びかけ人になるなど、平和問題・社会問題で積極的に発言をしている。

キトリ

第41回全国保体協合同研究集会 参加申込書

※受付番号欄は記入不要 必要事項に○印を

Application form with fields for: 受付番号※ (Application No.), 都道府県 (Prefecture), 氏名(フリガナ) (Name), 性別 (Gender), 参加証送付先住所 (職場・自宅) (Address), 参加日 (Date), 参加予定会場 (Venue), 所属団体・職場名 (Organization).

参加日、26日・参加予定会場は必ずご記入ください(予定でけっこうです)。

●宿泊申し込み(ベッドが必要な子どもと大人)

Table for accommodation application with columns: ホテルランク (Hotel Rank), 宿泊日 (Stay Date), 宿泊者氏名(カタカナで) (Guest Name), 性別 (Gender), 年齢 (Age).

●臨時保育所申込み

Table for temporary childcare application with columns: 受付番号※ (Application No.), フリガナ子どもの氏名 (Child Name), 年齢(4/1現在) (Age), 保育日 (Day).

Summary form for fees: 参加費 (Participation Fee), 弁当代 (Lunch Fee), 宿泊費 (Accommodation Fee), 保育料 (Childcare Fee), 合研報告集 (Research Report), ひかりん・ゆずりんコンサート (Concert), 合計 (Total).

※コピーをとってご記入下さい。